**弱電流治療　(マイクロカレント　セラピー)**

***Ｆｒｏｍ　　ＵＳＡ　　　　　Microcurrent　 Therapy***

|  |  |
| --- | --- |
| 損傷した部位に導子をあてて治療 | [手首の腱鞘炎にプロープをあてて治療](http://mimura-bsc.com/wp-content/themes/standard_black_cmspro/img/79cd1e44df3bc3a46270e8a2fdd947a2.jpg)損傷部位にプロープをあてて治療 |

微弱電流療法は「マイクロカレント」とも呼ばれており、その名のとおり微弱な電流により治療することです。

この微弱な電流とは、μA(マイクロアンペア=1000分の１ｍｍA)という極めて弱い電流で，人体の組織で発生している微弱な電流と似た性質のもので、体で感じ取れない位の弱い電流で、低周波治療とは違い、マッサージ効果の目的ではない為　ビリビリした刺激感はほとんどありません。

打撲や捻挫などで損傷した組織に微弱な電気を通電して、細胞レベルに働きかけて　**損傷した細胞組織を修復**していきます。

主にスポーツ現場では、アスリートの慢性及び急性の**疼痛**・**捻挫・打撲・肉離れ・骨膜・腱の炎症・**等の早期改善に使用されています。